2019年６月末日

**第2790地区『情報研修会』開催報告**

2018-19年度　ロータリー研修委員会

委員長　並木鷹男

委員一同

本年度ロータリー研修委員会は、橋岡ガバナーの年度方針を受け、各グループのガバナー補佐の主催する情報研修会を、奉仕プロジェクト担当、宇佐見サブリーダー、同統括委員会の平野統括委員長、各委員会委員長の全面的なご協力を頂き開催いたしました。

得居サブリーダー、宇佐見サブリーダーの多大なご支援と、奉仕プロジェクト統括委員会の皆様の全面的なご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

本情報研修会には、約1200名の会員の参加を頂き、活発な意見交換による研修会が開催されました。参加された会員の皆様の自由なご意見は、集計後最終報告としてレポートいたしますが、270通余りのご意見、ご感想から、大方は大変好意的に受け入れて頂き、従来にはなかった情報研修会であった、と、中には絶賛の声も寄せられました。

今まで分かり難い、難しいと思われてきた「職業奉仕」が、簡単に申せば、職業倫理観は今まで以上に大切にし、それに加えて「実践しよう、行動しよう」という本質を理解していただけた素晴らしい機会であったと存じます。

主催して頂いた各グループのガバナー補佐の皆様方には、素晴らしい研修の機会を頂き、改めまして感謝申し上げます。又、ご多用の中、プレゼンテーターを務めて頂いた奉仕プロジェクトの委員長の皆様方にも厚く御礼申し上げます。

開催前には、当委員会への理解不足と解釈の違いからテーマ、内容について異議もございました。又、説明不足からか、習志野中央クラブでは理事会の承認を頂けず、不参加表明が提出されましたが、関係各位のご支援により、無事に開催でき、アンケート結果にございますように、習志野中央クラブの会員からもお褒めの言葉を頂きました。

この度、最終報告書として取りまとめましたので、全クラブに送付すると共に、地区役員を始め関係各位に送付いたしました。会員のロータリークラブへの、又、地区に対する“率直な声”として本アンケート結果に耳を傾けていただき、各クラブ、本地区の発展に役立てて頂けたら幸甚に存じます。